



# 元氣モリモリ!!! 通信

2021年 初秋号



## 森山浩行

大阪府第16区総支部長 (堺市堺区・北区・東区)  
衆議院議員

### プロフィール

- ◆昭和46年(1971)4月8日 金岡病院(北区)生 ◆榎校区在住
- ◆堺市立新金岡小学校(北区)入学 錦西小学校(堺区)卒
- ◆堺市立月洲中学校(堺区)卒<水泳部>
- ◆大阪府立三国丘高校卒<柔道部・生徒会>
- ◆明治大学法学部卒<雄弁部> ◆関西テレビ放送 元 報道記者
- ◆堺市議会議員(1999~2003) ◆大阪府議会議員(2003~2005)
- ◆羽衣国際大学 元 客員助教授 ◆芦屋大学 元 客員教授
- ◆堺高石青年会議所シニアクラブ 会員
- ◆堺おおいすみロータリークラブ 会員
- ◆堺市倫理法人会 顧問 ◆日創研 南大阪経営研究会 会員

### 現在の役職

- ◆ 党役員室次長 → 枝野幸男代表をサポート。
- ◆ 党企業・団体交流委員会副委員長  
→ 諸団体とのパイプ役。特に宗教団体担当。
- ◆ 党災害・緊急事態局長代行(兼コロナ対策事務局)  
→ 災害発生時の初期対応から復興まで(西日本担当)。コロナ事務局兼務。
- ◆ 党大阪府連幹事長 → 大阪府連の実務責任者。
- ◆ 衆議院倫理選挙特別委員会理事  
→ 今期一貫して所属。公職選挙法・政治資金規正法などを担当。
- ◆ 衆議院予算委員、内閣委員  
→ 国政の根本である予算と内閣府・内閣官房を担当。



**感染拡大を招き、  
失敗したコロナ対策を  
変えよう。**

海外の成功事例を参考に十分な補償と  
セットにしたロックダウンなど強い対策に。



# 変えよう。

**情報隠ぺい・腐敗の  
政権を変えよう。**



徹底した情報公開で  
クリーンな政権に。



菅総理長男の総務省違法接待事件、予算委員会にて菅総理と対決



関係先として搜索  
公明党 吉田宣弘衆議院議員 太田昌孝衆議院議員の  
衆議院第1議員会館にある事務所など  
公明党衆議院会館事務所に東京地検特捜部の強制捜査  
(NHKニュースより)

**IR (カジノ) など売国的で  
ひとり当たりの所得が増えない  
経済政策を変えよう。**

減税とともに日本国内のひとりひとりの  
所得が増え、国内の中小企業が  
潤う経済政策に。



2018年6月15日、衆議院本会議にて石井啓一  
カジノ担当大臣(当時)不信任案の提案理由説明

立憲民主党 立憲民主編集部  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町 2-12-4  
ふじビル3F  
Tel. 03-6811-2301  
Fax. 03-6811-2302



衆議院議員  
森山浩行事務所  
森山ひろゆきを  
育てる会事務所

[堺事務所] 〒590-0078 大阪府堺市堺区南瓦町1-21 宏昌センタービル2F  
TEL.072-233-8188 FAX.072-233-8185

[国会事務所] 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館613号  
TEL.03-3508-7426 FAX.03-3508-3906

〒590-0077 大阪府堺市堺区中瓦町1-2-2 堺トーキビル1F  
TEL.072-233-7261 FAX.072-233-7262



YouTube



http://www.moriyama.club  
mail: office@moriyama.club

# 緊急事態宣言を何度繰り返しても コロナ感染は収まらない

政権の失政は、最悪のタイミングでの「GOTOキャンペーン」をはじめ、水際対策（海外からの入国者のコントロール）の課題や緊急事態宣言下の不十分な補償などが続きました。これに対し、野党側（森山は当初よりコロナ対策事務局）は、生活や雇用、事業や医療など各分野で20を超えるコロナウイルス感染症関連法案を提出。政府が遅ればせながらこれを取り入れて実現してきました。

ところが、26回を数えたコロナ対策の「政府与野党連絡協議会」は今年1月以来開催されなくなり、野党の意見を聞かずに

暴走。ついには7月には新たに「政府与党連絡協議会」を設置しました。「政府と与党だけ」で対応してきた結果、コロナ感染は収束するどころか、過去最多の感染者数を更新し続け、多くの命が危険にさらされています。

海外の成功事例を参考に「水際対策と検査の徹底、短期間のロックダウンなどの強い措置」を組み合わせ、すみやかに対策の基本方針を転換すべきです。

立憲民主党のゼロコロナ政策



## 国会での活動 (2017.10~2021.8)

### 「今だけ、カネだけ、自分だけ」の政治との闘い



#### ▶ 民主主義を守る!



2/5 菅総理と対決



#### 今後の課題

「公明党衆議院会館事務所に東京地検特捜部が強制捜査（8月4日）」  
「菅総理長男の総務省違法接待事件」「IR（カジノ）汚職」「森友・加計学園問題」「桜を見る会」など、政治腐敗や情報隠蔽については未解明の問題を含め徹底説明を。

#### ▶ 国民の生命と財産を守る

～売国政策との闘い  
（カジノ・水道・農業・水産業・森林など）～



「カジノ（IR）」や「農業（種子法・種苗法）」「漁業」「林業」「水道」など、日本の財産をわざわざ外資系企業に切り売りする法改正を繰り返す、菅政権の指南役と言われるアトキンソン氏の中小企業淘汰などいわゆる「売国」的政策に軸足を置く自「公」政権に対峙し論陣を張っています。

#### 今後の課題

「国民の生命と財産を守る」観点から外資に日本を「叩き売る」制度をあらため地元根ざした中小企業や商店・個人事業が活躍できる経済社会政策を目指します。そのために、デジタル化やSDGsにおける大企業との格差を縮める支援が必要。

### カジノは時代遅れ。

8月22日、横浜市長選挙では立憲民主党推薦のカジノ反対の候補が圧勝。そもそも人の不幸を踏み台にし、バクチで外資を通じて海外に富が流出するカジノ反対は常に国民の過半数。その上、コロナ禍で三密のカジノ施設はオンラインに押されて時代遅れになり、各社次々撤退表明中。



立憲民主党の経済政策

### 野党の政権担当能力を伸ばし機能する政治へ



#### ▶ 災害や緊急事態への備え（災害・コロナ）

平時は決まったルールを公平に適用する「行政」の機能が大事ですが、災害や緊急事態の時には想定外の事態への対応をする「政治」が機能しなければなりません。森山総支部長は報道記者・国際ボランティアや自治体議員としての経験から、政権担当能力を重要と考えて党の「災害・緊急事態局長代行（コロナ対策事務局兼務）」を志願して担当しています。今期災害現場に15回の現地調査に赴くとともに全国の自治体や現場からの情報の収集・発信を担当、法改正や予算獲得につなげてきました。

#### 災害現場調査

15回



#### 今後の課題

コロナに災害対策基本法を適用するとともに感染症を含めた「災害・緊急事態庁」の設置へ

#### ▶ 未来を切り拓く立法活動

～水・女性・SDGs・環境・教育・宇宙・コンテンツ～

#### 議員立法

118本

議員立法93本（内森山総支部長提案68本）  
決議案25本（内森山総支部長提案20本）  
※その他全会一致（委員長提案）63本

国会は「立法府」。森山総支部長は一期目で、主に9府省にまたがる「水循環基本法案」をまとめあげました（その後2014年に成立）。現場の困り事を解決したり次世代の枠組みを作る議員立法は、超党派の議員連盟や党内政調を基盤に作成・提案します。「地域主権・暮らし」「子ども・教育」のほか「環境と経済」「宇宙・海洋・技術」「文化芸術・コンテンツ（クールジャパン）」などにも取り組んでいます。

#### ▶ 国会質問

本会議登壇 3回・委員会質問 64回

国会質問 計67回 質問時間 1672分

21年予算委員会での質問時間 5位

### 国会を開け。

6月16日に閉会したままの国会。委員会審査を継続していますが野党が正式に要求しているように、開会しなければ「法案」や「予算」を可決できず、予備費の取り崩しも決められません。一刻も早い開会で、機動的なコロナ対策を。

## 堺での実績



- ▶ 学校耐震化100パーセントを実現（平成24年3月5日予算委員会）
- ▶ 国道26号線橋梁補修と中央分離帯清掃
- ▶ 阪神高速大和川線を事業仕分けから守る
- ▶ 文化芸術・文化財への支援
- ▶ 放置されてきた「地域区分」改訂への取り組み
- ▶ あらゆる分野で政令指定都市・堺への権限移譲に取り組む



## 堺での活動 (2017.10~2021.8)

#### 早朝配布

562回

#### 早朝駅頭配布

駅頭での早朝配布は、森山総支部長が堺市議になる前の1998年からスタートし、現在は大阪16区内の17駅を中心に選挙のある時もない時も継続しています（コロナ禍では感染状況に配慮）。



#### 始発終電

24回

#### 始発から終電まで マラソン街頭キャンペーン

16区内の17駅を巡る「始発から終電までマラソン街頭キャンペーン」。わざわざ事務所まで電話、または出向くほどのことはない、という皆様でも、森山総支部長の顔を見ると意見交換や要望が出て、「移動事務所」的な機能も果たしています。



#### 座談会

78回

#### 元気モリモリ!!! 座談会

「誰でも参加し、発言できる」森山総支部長のマンスリーミーティングを衣替えし、2009年から各校区で開催の「元気モリモリ!!!座談会」は主催のものだけで累計245回。最近はコロナ禍でzoom開催が中心となっています。

